

目次

01 これまでの日本調剤  
今の私たちが存在している理由

トップメッセージ	01
目次／編集方針	05
グループ理念	06
これまでの価値創造	08
40年を超える時を経て、培ってきた「強み」	09
At a glance	10
事業概要	11
長期ビジョン	13
私たちのありたい姿	13
達成へのロードマップ	14
想定される外部環境、リスクと機会	15
実現に向けた経営の進化	16
実現に向けた戦略	17
策定ロードマップ	19
未来を見据える次世代メンバー	20

02 これからの日本調剤グループ  
私たちが創りたい未来

03 どのように未来を  
創造するのか  
私たちの戦略

価値創造のプロセス	22
日本調剤グループの経営資産	23
財務戦略	24
人材戦略	26
人的資産の強化	26
多様性の確保と持続可能な組織の構築	27
従業員のやりがい・納得感の向上	29
働きやすい環境の整備	31
ステークホルダーエンゲージメント	32
事業概況	33
調剤薬局事業	33
情報提供・コンサルティング事業	43
医薬品製造販売事業	46
医療従事者派遣・紹介事業	51
サステナビリティ	56
マテリアリティ	56
サステナビリティ経営	57
特集「カーボンニュートラル・サーキュラー エコノミーへの寄与」に向けた取り組み	59
コーポレート・ガバナンス	61
価値創造を支えるガバナンス	61
社外取締役 座談会	65
役員一覧	68
会社情報	70
データセクション	71
11年データ(財務・非財務サマリー)	71
社外からの評価・外部機関への参画	72

04 価値創造を支える基盤  
コーポレート・ガバナンス

統合報告書2024発行にあたって

日本調剤グループは「すべての人の『生きる』に向き合う」ヘルスケアグループとして、事業活動を通じた社会的・経済的価値の創出により、中長期的な企業価値の向上に取り組んでいます。

統合報告書は私たちの経営方針や事業戦略および中長期の企業価値創造ストーリーについて、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまにお伝えするためのエンゲージメントツールとして発行しています。

「統合報告書2024」では、本年9月に公表した新しい長期ビジョンをストーリーの中心に据え、「2035年のありたい姿」に込めた経営陣・従業員の思いとともに、ビジョン達成に向けた戦略等の道筋をご説明しています。これまでの経営からの変化や、私たちの新しい価値創造に対するご理解を深めていただく一助となれば幸いです。

報告対象期間

2024年3月期(2023年4月～2024年3月)を対象としていますが、必要に応じて2024年3月期以前および2025年3月期についても言及しています。

将来見通しに関する注意事項

「統合報告書2024」は、日本調剤グループの計画、戦略、業績などに関する将来の見通しを含んでいます。これらの記述は現在入手可能な情報から得られた経営陣の判断に基づいています。実際の業績などは、さまざまなリスクや不確実性の影響を受けるものであり、これらの見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。

将来の見通しに影響を与える要素には、事業領域を取り巻く経済情勢、関連する法令などの改定状況、診療報酬改定状況、製品の開発状況などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。